

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向関連 (沖縄)	良くなる やや良くなる	-	-
		コンビニ（経営者）	・商品の品質も良くなって、お手ごろ価格の商品が増えてきた。
		コンビニ（経営者）	・近隣の飲食店の店揃えが良くなり、来客数増を見込んでいる。
		旅行代理店（マネージャー）	・夏休みの問い合わせ等も早々にある。夏休みの一部は既に満室、満席となっている。
	変わらない	観光名所（職員）	・円安や海外ＬＣＣ就航の影響がある。
		ゴルフ場（経営者）	・予約状況を見ても、マイナス要因が見当たらない。好調のまま推移していく。
		一般小売店〔菓子〕	・特に明るい材料が無い。
		百貨店（営業企画）	・現状の好調を維持できるものとみられる。前月末、大型ショッピングモールが20キロ圏内にオープンしたが、今のところ大きな影響も無く推移している。また、引き続きインバウンド効果が見込めると予測している。
		スーパー（販売企画担当）	・1品単価のアップは続くと思われる。また、競合店の新規出店や業態変更等の来客数減少の要因も考えられないので、2～3か月先も景気は変わらないと考える。
		コンビニ（エリア担当）	・天候に左右されるものの、前年のたばこ値上がり後、購買意欲については落ち着きを見せている。客の取り合いをしているだけで、今後も大きく消費力が落ちることは無い。客離れを防ぐために、魅力ある販促活動が今後も必要である。
やや悪くなる	コンビニ（エリア担当）	・県経済は安定して推移していくと予測する。	
	衣料品専門店（経営者）	・ここ数か月、あまり変化は無い。観光関連の部分では良いところがあるように見えるが、地元にはまだ還元があるとは考えられない。まだまだ様子見である。	
	衣料品専門店（経営者）	・近隣に新しいショップが続々とオープンしているので街を歩く人の数は増えそうだが、それだけ空き店舗も増えたということでもあり、良くなる気配は感じられない。	
	通信会社（店長）	・新商品の発売が続くため活気が出ると思われるが、最近の傾向では発売後の一時的な波で終わるので、景気が良くなるとは考えられない。	
	住宅販売会社（営業担当）	・受注見込み数が前年と同等になる予測である。	
	その他専門店〔書籍〕（店長）	・競合店出店の影響を受ける。	
	観光型ホテル（マーケティング担当）	・今月の稼働率は前年同月並みを見込んでいるものの、現段階の予約状況から推測するこの先2～3か月の稼働率は前年実績を下回る見込みである。	
	悪くなる	商店街（代表者）	・大型ショッピングモールのオープンにより、多少距離は離れているが微妙に影響はあると言われている。大型店舗の集積施設には、小売店は脅威を感じている。
企業動向関連 (沖縄)	良くなる やや良くなる	-	-
		食料品製造業（総務）	・これから夏場の行楽シーズンを控え、更に観光客や行楽客の増加が見込まれ、食料品関連の売上増加が期待できる。
	変わらない	建設業（経営者）	・引き合い件数が増え、契約数の増加が見込まれる。
		輸送業（営業）	・既存顧客の新規出店計画を受けての取扱量の増加、乗務員不足対策としての配送効率化も並行して進んでいる。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・現在の状況が続く見通しである。
		広告代理店（営業担当）	・外国人観光客の増加がけん引役となり、民間企業が売上拡大のチャンスと捉えているように感じられるが、広告、販促予算を積極的に投資するまでには至ってはいない。
やや悪くなる	輸送業（代表者）	・宮古、石垣は大型インフラ完成で今後の民間需要は増えるが、人手不足の影響でしばらくは遅れるものと考え。与那国は夏場以降、陸上自衛隊工事が本格化すると見込まれる。	
雇用関連 (沖縄)	良くなる やや良くなる	-	-
		学校〔専門学校〕（就職担当）	・就職協定にのっとって採用活動をしている企業が選考試験のスケジュールを公開し始めている。学生たちの動きが活発になるとみられる。
	変わらない	人材派遣会社（総務担当）	・企業からの求人はい例年どおりだが、求職者不足でミスマッチが続いている。

	求人情報誌製作会社 (営業担当)	・これからの求人数等は、例年どおりだと横ばいである。
	求人情報誌製作会社 (編集室)	・ゴールデンウィーク後はいったん落ち着いた感じがする。夏休み前まではあまり変化が無く、休みに入ってから観光客や行楽客などが増えると求人件数も増えるのではないかとみている。
やや悪くなる	-	-
悪くなる	-	-